

Session

No.354

下丸子Jazz倶楽部

Since 1993 Tatsuya Takahashi Memorial

弦楽四重奏と ラテンジャズの夕べ 2026

String Quartet and
Latin Jazz Evening 2026



森村 献 (Pf)、小泉 哲夫 (Ba)、伊波 淑 (Perc)、赤木 りえ (Fl)
弦 一 徹 (Vn)、藤田 クリスティーナ (Vn)、カメルーン 真希 (Vla)、内田 麒麟 (Vc)、岸 のりこ (Vo)、有坂 美香 (Vo)

同じ演奏は二度とない。アーティストの情熱と即興演奏！だからJAZZはおもしろい!!!

2026 **7/16 (木)** 開演 18:30 (開場 18:00) 会場 **大田区民プラザ 大ホール**

チケット情報 (税込み) 全席指定：一般 3,500円 / 25歳以下 2,000円 ※小学生以上入場可 / 車椅子席 (2席) をご希望のお客様は、お電話か窓口でお申込みください。

チケット
発売日

On
Line

〈オンライン〉5/12 (火) 12:00~



<https://www.ota-bunka.or.jp/>

※枚数限定、予定枚数終了後は一般発売にて販売

※オンライン (24時間対応) 公演前日 19:00 までご予約いただけます (残席がある場合)

※電子チケット・コンビニ発券の場合は、別途発券手数料がかかります

〈電話〉：5/12 (火) 12:00~

TEL. 03-3750-1555 (12:00~17:00 休館日を除く)

〈3館窓口〉5/13 (水) 10:00~ (各館休館日以外の10:00~19:00)

大田区民プラザ 東京都大田区下丸子 3-1-3

大田区民ホールアプリコ 東京都大田区蒲田 5-37-3

大田文化の森 東京都大田区中央 2-10-1

※オンライン・電話で予定枚数を終了した場合、窓口販売は行いません。

〈ホール内での飲食不可〉

主催：公益財団法人 大田区文化振興協会 / 協賛：株式会社白洋舎 / 協力：下丸子商栄会、下丸子商店会、下丸子三丁目町会、下丸子四丁目町会、下丸子東町会

制作：ビッグバンド サービス クリニック いばひでのぶ



下丸子 JAZZ 倶楽部とは

大田区民プラザ開館以来、長年にわたり地元で親しまれているジャズ公演です。初代プロデューサーに故・高橋達也（テナーサクソ / 東京ユニオン 4 代目リーダー）、監修に故・瀬川昌久、制作に伊波秀進（現プロデューサー、「伊波秀進とビッグバンド・オブ・ローグス」コンダクター）の三氏を迎え、1993 年 9 月から、毎月第三木曜に小ホールで開催してきました。日本のみならず世界で活躍する一流ミュージシャンの生演奏が、アットホームな空間でお楽しみにいただけます。2019 年に、長年、音楽文化に貢献したことが評され「ミュージック・ペンクラブ音楽賞 企画賞」を受賞。



出演者



森村 献 (Pf)

日本初のサルサバンド、オルケスタ・デル・ソルでの長年のキャリアを経て、ラテン音楽の演奏のみならず、編曲家としても高橋真梨子、MISIA 等の J-POP シーンでなくてはならない存在となる。海外公演もニューヨーク/カーネギーホールをはじめキューバを中心に米国、中南

米など多数。自身が作曲した「Puente Sobre El Mar(虹の架け橋)」は中南米の日系移民に捧げた曲で、当地では大絶賛されている。国内では、98 年に参加したラテンジャズ・ビッグバンド「熱帯ジャズ楽団」に作編曲を多数提供。近年は「森村献スペシャル」を率いて全国で公演を行う傍ら、クラシックとラテンを融合した「交響楽とラテンの夕べ」など様々な画期的なコンサートを行っている。震災後の気仙沼にも毎年訪れ支援ライブを開催。現在までにソロアルバム 8 枚をリリース。

小泉 哲夫 (Ba)

神奈川県生まれ。大学時代に第 1 回学生ラテンバンドコンテストで優勝。卒業後は在日ラティノのサルサバンドで修行しプロの道へ進む。森村献スペシャル、LUIS VALLE「AfroQ-bamigos」、SON 四郎など多数のラテンバンドで活躍するほか、大口純一郎パーカッショントリオにも参加。共演アーティストに NORA (Orquesta de la Luz)、よしろう広石、岸のりこ、寿永アリサなどがいる。通算 7 度のキューバ公演も経験。2018 年、2019 年ボサノバ歌手小野リサの国内外ツアーに参加するなど幅広く活躍中。

伊波 淑 (Perc)

社会人ビッグバンド『ビッグバンド オブ ローグス』リーダーの父から影響を受け、幼少よりジャズ、ラテン、ビッグバンドに興味を持つ。『東京キューバンボーイズ』先代リーダー、見砂直昭氏にラテンの楽しさ、素晴らしさを教えて頂き、ラテンパーカッショニストとして生きる決意をする。2010 年～ 2015 年まで熱帯 JAZZ 楽団に在籍。その後「森村献スペシャル」。2015 年より世界的に有名なサルサバンドオルケスタ・デ・ラ・ルスに参加。渡辺真知子、杏子、井上陽水、大黒摩季等のレコーディングにも参加。現在全国各地でのコンサート、レコーディング、テレビ出演など活動中。

赤木 りえ (Fl)

日本のフルーティスト。所属レコードレーベルは、東芝 EMI/EASTWORLD、テイテック/Continental、ビクターエンタテインメント/aosis records 等。キューバやプエルトリコなどのカリブ海地域と日本を拠点に活動。東京藝術大学器楽科（フルート専攻）卒業。

弦一徹 (Vn)

東京藝術大学在学中、後藤勇一郎、榊原大と出会い、ポップス・インストゥルメンタルバンド「G-クレフ」を結成。1990 年 12 月に NHK 紅白歌合戦に出場するなど活躍した。1994 年、G-クレフ解散。1995 年、ソロアルバム『粗品』を発売。同時にスタジオミュージシャンとしての本格的な活動を開始。ソロプレイヤーとして、また自らが率いる「弦一徹ストリングス」として、様々なアーティストのレコーディングやライブサポートを行う。

藤田クリスティーナ (Vn)

数多くのアニメ・ゲーム・アーティスト作品のレコーディングに参加。2021 年には、スクウェア・エニックスの RPG 作品『BRAVELY DEFAULT II』のオリジナル・サウンドトラックにヴァイオリンで参加。同年、フィロソフィーのダンスのシングル「Sunflower」ではヴィオラとして複数のバージョンに収録。映画『劇場版呪術廻戦 0』オリジナル・サウンドトラックに、ファースト・ヴァイオリンとして演奏に携わるなど、多方面で実績を持つ。

カメルーン真希 (Vla)

愛知県生まれ。東京藝術大学音楽学部、同大学院卒業。安宅賞、NTT Docomo 賞、アカンサス賞受賞。第 3 回サラサテ国際ヴァイオリンコンクール入賞。第 44 回バガニーニ国際ヴァイオリンコンクール入賞。

内田 麒麟 (Vc)

京都薬科大学卒業後、東京藝術大学入学。同大学院修士課程を大学院アカンサス賞を受賞し修了。クラシック以外にも、ジャズミュージシャンや和楽器奏者とのコラボレーション、タンゴ、ロックなど様々なジャンルで演奏活動を行うほか、レコーディングやテレビ出演も行う。会田桃子・吉田篤貴・角谷奈緒子と四重奏を組み、タンゴやジャズ、アイリッシュなどのジャンルでの活動。また尾池（伊藤）亜美との DUO で弦楽器の可能性を広げる。

岸のりこ (Vo)

1982 年サルサバンド「オルケスタ・246」に参加、後にラテンバンド「ハバナクラブ」の立ち上げに参加。数々のラテン音楽フェスティバルや、NHKFM 公開音楽放送「セッション」に出演。キューバ国立民族舞踊団に留学、キューバでの 3 年間の音楽活動。2000 年より日本で再始動。自己のバンドでのライブ活動の他にラテンジャズミュージシャンとも数多く共演、幅広く活動。2020 年、一般社団法人日本ジャズ音楽協会 2020 年度「ジャズ大賞」受賞。

有坂 美香 (Vo)

15 歳で渡米、ボストンパークリー音楽大学に入学、同校卒業。帰国後、地元鎌倉にゴスペルクワイヤー Joy Kamakura Community Choir を立ち上げ、活動を行う傍ら、様々なアーティストのレコーディングやツアーに参加。2005 年アニメ『ガンダム SEED Destiny』のエンディングテーマ歌手に抜擢、オリコンデイリー 1 位。平成 30 年度には港区初の港区観光大使に就任。歌うこと、英語をもっと身近に、質の高いボーカルトレーニング、パフォーマンスの向上の普及を志している。

Next Concert 2026 年 9 月 26 日(土) 開演時間未定

Happy Birthday CONCERT

伊波 淑 プレゼンツ Greatest Latin wind Orchestra

会場のご案内

大田区民プラザ・大ホール

東京都大田区下丸子 3-1-3 / Tel. 03-3750-1611

【アクセス】

東急多摩川線「下丸子駅」駅前/東急池上線「千鳥町駅」徒歩 7 分

※一般の駐車場はございません。

